

夏休みワンダーキッズは自転車で羊蹄一周 子ども特派員は日光市で『観光』を調査

小学校の夏休み期間中、町教育委員会が主催するさまざまな取り組みが行われ、多くの子どもたちが参加しました。

7月30日(月)、町内の小学5年生を対象に実施する『くつつちゃんワンダーキッズ』の活動の一つ、羊蹄一周サイクリングが実施され、子どもたち16名が参加しました。

公民館をスタートした子どもたちは5〜6人の班に分かれ、それぞれに町職員が引率し、自転車に乗り羊蹄山の周りを一周します。

子どもたちは、この日の行程、約50きは初めての経験でしたが、参加者はお互いに声をかけ合うなどしながら支え合い、リタイヤすることなく無事ゴールをしました。



8月8日(水)〜10日(金)の3日間は、『子ども特派員派遣事業』として、8名の子どもたちが倶知安町と観光パートナー協定を締結する栃木県日光市を訪問しました。

この事業は、子どもたちが町の『特派員』となり、自ら決めたテーマの

調査・研究のために、他の市町村を訪問し、自ら考え行動することにより、自主性と積極性、社会性を身につけることを目的に行われており、今年は『観光』をテーマにしています。

8月8日(水)、新函館北斗駅から新幹線に乗り、日光市へ向かった子どもたちは、到着後に日光市役所を訪れ市長に面会し、今回の訪問の目的などを伝えました。翌日からは日光市の観光名所である日光東照宮や日光江戸村で外国人観光客に対する取材などを行い調査を進めました。

今回の調査・研究の結果については、今後子どもたちの手によって壁新聞にまとめられ、公民館ロビーに展示されます。



楽しみながら英語漬けの2日間

イングリッシュサマーキャンプ

小中高英語連携事業の一環として行われる「イングリッシュサマーキャンプ」が、今年は8月7日(火)〜8日(水)の2日間にわたり、町内樺山のコテージに一泊の行程で実施されました。

この事業は、町内の小・中・高校に在籍する小学校4年生以上を対象に行われ、今回は中学・高校の英語教諭、町ALTおよびしりべしグローバルサポーターの協力の下、48名の児童生徒が参加しました。

参加者は、2日間寝食を共にし、外国人ガイドによるラフティングや、朝のラジオ体操、屋外での活動や交流などを、身振り手振りも交えながら、英語で行いました。長時間にわたり生の英語と接したこの2日間は、参加した子どもたちにとって、非常に貴重な経験となったのではないのでしょうか。



子育て支援センターだより

10月の広場のお知らせ（10時～11時）

あいあい広場（0歳） 10月 4日(木)
きらきら広場（1歳） 10月 11日(木)
のびのび広場（2・3歳） 10月 18日(木)
どの広場もハロウィンの制作をします。

■申込／9月3日(月)9時30分～

子育て講座「虫歯にしたいくないお母さん集合！」

■日時／10月16日(火)10時～11時

■講師／歯科衛生士 仲 洋子氏

子育て講座「ウォーク&ステップ」

■日時／10月19日(金)10時～11時

■持ち物／飲み物（2人分）、汗拭きタオル
動きやすい服装で参加してください。託児有

子育て講座「読み聞かせの会ぐりとぐら」

■日時／10月25日(木)10時30分～11時

■内容／絵本やパネルシアターを親子で楽しみ、おすすめの絵本を紹介します

◇どの講座も申し込みは9月10日(月)9時30分～

子育て支援センター（南3東5 めくめく内）

☎ 55－8355 FAX 55－8377

開所時間 9時30分～12時、13時～17時

休 所 日 日曜日、祝日、年末年始

今年度最後の集団検診 はつらつレディ検診バスツアー

婦人科の検診は2年に一度の受診が推奨されています。ぜひこの機会を活用してください。

■対象者／20歳以上の女性

■日程／9月26日(水)

■場所／北海道対がん協会札幌がん検診センター（集合・解散は保健福祉会館）

■内容／婦人科検診の他、各がん検診や特定健診も同日に受けることができます（表参照）

▼個別検診について／対がん協会・厚生病院での個別検診も行ってい

ます。受診票を発行しますので、詳しくはお問い合わせください

健康マイレージ事業

北海道、町、協賛企業の協働で今年も行います。健診やウォーキングなど毎日の健康づくりに継続的に取り組むことで、ポイントを達成した方へ景品を贈ります。登録は保健福祉会館（電話可）へ、20歳以上の方が対象です。ぜひ参加してください。

☎ 22－1144
関福祉医療課保健指導係

検診の種類（希望の検診を申込）	受診対象（町民のみ） ※年度末年齢	自己負担
子宮頸がん検診	20歳以上の女性 (H10.12.31以前生)	1,000円
子宮超音波検査	20歳以上の女性	1,000円
乳がん検診	40歳以上の女性 (S53.12.31以前生)	2,000円
特定健康診査	30歳以上で、国民健康保険加入者・生活保護世帯・後期高齢者のいずれかに該当する方	無料
胃／肺／大腸がん検診	30歳以上の方 (H1.3.31以前生)	胃 1,000円 肺・大腸 500円
骨検診	30歳以上で5年以内未受診の方	500円
エキノコックス症検診	5年以内未受診、今まで受けたことのない方	無料
肝炎ウイルス検診	40歳以上（S54.3.31以前生）で5年以内に受けていない方	無料
オプション検診		
子宮体部がん検診	子宮頸がん検診を受ける50歳以上または閉経後で6カ月以内に不正出血があるなどの方（検診時要相談）	2,550円
HPV検査	子宮頸がん検診を受ける方で25～60歳の方	4,890円

＊自己負担金：倶知安町国民健康保険加入者・生活保護世帯はオプション検診以外無料。無料クーポン券該当者は該当検診が無料。その他の健康保険（後期高齢者医療保険含む）の方は表のとおりです。

秋の夜長は交通事故にご用心

猛暑が続いた夏が去り、過ごしやすい秋を迎える9月。全国で交通事故ゼロを目指し、9月21日〜9月30日まで「秋の交通安全運動週間」が始まります。

交通事故の死者数は年々減少傾向にある一方で、65歳以上の高齢者が占める割合が年々高くなっており、死者数の過半数を超えています。

高齢者の交通事故死者の内訳をみると、最も多いのが歩行中の事故死でほぼ半数、次いで自動車乗車中、自転車乗車中の順になっています。また、発生時間帯では、夕暮れ時から夜間の歩行中に交通事故に遭って亡くなった高齢者数は、昼間の2倍となっています。

高齢者が遭いやすい交通事故にはいくつかパターンがあります。歩行中の事故原因では、①横断歩道以外の場所での横断、②走行車両の直前直後での横断、③横断歩道での信号無視、などで、事故原因のほとんどが高齢者自身による交通ルール違反となっています。

また、最近話題となっている高齢者ドライバーによる死亡事故の主な原因として、①アクセルとブレーキの踏み間違いなどの操作不適、②漫然運転（相手が「うしないだろう」と思い、気にせず運転する）、③安

全不確認、が主な原因です。以上のことから、交通事故ゼロを目指し、いつも通っている道でも必ず以下の点を守りましょう。

交通ルールを守る

・信号無視はしない
・横断禁止標識のある場所では横断しない

ゆとりをもって行動する

・若い時よりも横断などに時間がかかることを認識し、無理な行動はしない

安全確認を十分に行う

・左右の確認を何度も行う

反射材を身に着ける

・視界が悪くなる夕暮れ時や夜間は危険です。自分の存在を知らせましょう

高齢者ドライバーの方へ

・運転免許証の自
主返納も含め、
家族でよく話し
合いをしましょ
う



交通ルールをみんなで守り、安全に過ごしましょう。

☎ 23－0100
関福祉医療課地域包括支援センター